

子ども大喜びの穴場スポット

BOAT RACE戸田

●ぼーとれーすとだ

迫力満点のボートレースを観戦できるだけでなく、グルメやキッズランドも充実。レース期間中は子ども向けイベントも開催されている。今やここはファミリー向けのレジャースポットなのだ。

☎048-441-7711 MAP P23C5

週末を中心に年間180日以上レースが開催される。水上のF1レースとも称されるボートレースは迫力満点。(株)ボーネルンドがプロデュースした子どもの遊び場「モーヴィ戸田」もあり、家族で訪れても楽しい。

①戸田市戸田公園 8-22 ②JR戸田公園駅西口から戸田市コミュニティバスstoco南西循環で16分、戸田公園大橋下車、徒歩6分(レース開催日は戸田公園駅から無料送迎バスあり) ③入場100円 ④10~17時(閉門は季節により異なる) ⑤レース非開催日 ⑥2000台



チャレンジゾーン
さまざまな年齢の子が思い切り遊べる「モーヴィ戸田」

モーヴィ戸田
子どもとお出かけ情報サイト「いごよ」年間人気ランキングで埼玉県内1位(2019年)



2 水辺の心地いい空間でレース観戦!

①ボートのエンジン音が高揚させる

③階のスタンド席などでは、上からレースを見ることができる。スピード感あふれるスタートや、水しぶきを上げてダイナミックに旋回するターンなどみどころがたくさん。



3 人気グルメを とことん満喫!

レストランとフードコートは3階。「レストランワールドⅡ」は57席あり、広々とした店内でのんびり食事できる。フードコートにはテイクアウトできるメニューも充実。

④窓辺の席からは競技場の様子も見える

⑤名物の戸田メンチ(180円)は塩味がめ

⑥レストランの人気メニューはカツ煮定食900円



3つの楽しみ方

おもしろい遊具がいっぱい!

1 広くて明るくて楽しい! 「モーヴィ戸田」で遊ぼう

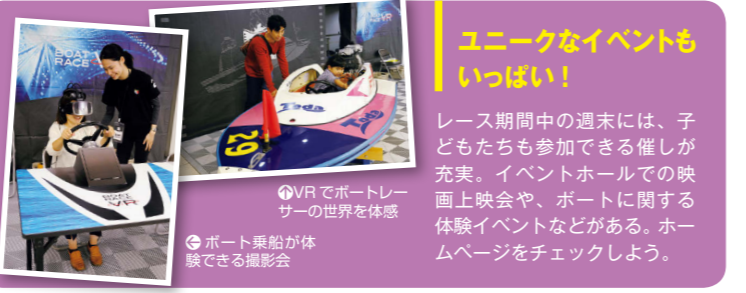
②階の「モーヴィ戸田」は2019年2月にオープン。赤ちゃん向けのベビーゾーン、高学年向けのチャレンジゾーン、全身を動かせるアクティブゾーン、砂遊びができるアウトドアゾーンなどのエリアに分かれている。入場料は300円(土・日曜、祝日は70分の入替制)。

ベビーゾーン

はいはいの子がゆったりマイペースに過ごせる

アクティブゾーン

ボールプールやクライミングで頭も体も存分に使う



⑦VRでボートレーサーの世界を体験

⑧ボート乗船が体験できる撮影会

ユニークなイベントもいっぱい!

レース期間中の週末には、子どもたちも参加できる催しが充実。イベントホールでの映画上映会や、ボートに関する体験イベントなどがある。ホームページをチェックしよう。

戸田公園の緑と水辺を満喫

戸田ボートコース

●とだぼーとこーす

鏡のような水面を滑るように進む競技用のボート。荒川本流と堤防を隔てて設けられたこの美しい漕艇場は、戸田公園の自然と四季を感じられる絶好の散歩スポットだ。

☎048-442-2424 (戸田公園管理事務所) MAP P22D5

昭和15年(1940)に竣工した歴史あるボートコース。全長約2.4kmのコースの東端には大学や実業団チームの艇庫がズラリと並び、練習に励む選手の姿が見られる。西端から戸田公園大橋までの500mはBOAT RACE戸田(→P7)としても利用される。

①戸田市戸田公園 5-27 ②JR戸田公園駅から徒歩15分 ③散策自由 ④54台

①漕艇場のスタート地点。水面には空が映る



②ボートの影が浮かびあがる夕景は雰囲気抜群



3つの楽しみ方

1 季節や時間で変わる景色を楽しむ!

戸田公園は桜の名所でもある。夏は緑、冬には雪景色など四季によって変化する風景が魅力。水面が赤く染まる夕景など、一日のなかでもさまざまな姿を味わえる。



④東端からは奥行きのある景色が広がる



①電光掲示板前を競技用ボートが通る珍しい光景



②公園のシンボルでもある戸田公園大橋をバックに



③橋の上からも行き来するボートを撮影してみよう

2 全国トップレベルの迫力満点のレースを観戦!



主要な大会

- 2020年6月6日(土)~7日(日) 全日本社会人選手権大会
- 2020年9月10日(木)~13日(日) 全日本大学選手権大会
- 2020年9月12日(土)~13日(日) オックスフォード盾レガッタ
- 2020年10月8日(木)~11日(日) 全日本選手権大会
- 2020年10月23日(金)~25日(日) 全日本新人選手権大会

⑤選手の動きの速さや力強さもみどころ

週末には全日本選手権など多くの大会が開催される。大会シーズンは毎年5~10月ごろまで。見学は自由なので、ボートの聖地で、一流選手たちの白熱するレースを堪能しよう。

日本一を決める大会

東京五輪の会場だった!

昭和39年(1964)の東京オリンピックでボート競技会場となった戸田。その際に周辺整備が行われ、ボートコースの北側には「オリンピック通り」と名付けられた道路が今も残る。ボート競技場の聖火台(→P11)は戸田公園で見られる。



⑥聖火が燃える当時の様子。27カ国が参加

3 サイクリングやウォーキング 水辺でリフレッシュ(→P10)

ボートコース南側は遊歩道になっており、サイクリングやウォーキング、犬の散歩などに絶好のスポット。開放感抜群で、気分転換には最適だ。

⑦遊歩道をボートと並走する